



# みどり

発行

公益社団法人  
徳島県環境技術センター

徳島市津田海岸町2-33  
電話 (088)636-1234(代)  
FAX (088)636-1122

<https://www.tokushima-env.jp>



令和5年度「浄化槽の日」ポスターコンクール

中学生の部 最優秀賞 三加茂中学校 嵯峨 結依さんの作品

## 2023年度 第13回定時社員総会を開催



挨拶をする  
田村会長

令和5年5月30日（火曜日）、午後3時から徳島グランヴィリオホテルにて、公益社団法人徳島県環境技術センターの総会が開かれた。新型コロナウイルス感染症が第5類指定とされたことを受け、4年ぶりに従来通りの規模での開催となった。

総会は井内副会長の開会のことばで始まり、続いて田村会長が登壇し、「今日、通常通りの総会を開催できることは、皆様のご協力と努力の賜物であります」と述べ、出席者への深い感謝を表した。

また、後藤田正純徳島県知事（代理 松野県土整備部部长）、内藤佐和子徳島市長（代理 扶川政務監）、沼田正樹環境省浄化槽推進室室長、高橋静雄一般社団法人浄化槽団体連合会専務理事、長尾哲見公明党徳島県本部顧問が祝辞を述べられた。

続いて、議長に田村会長が選出され、議事が開始された。第1号議案「令和4年度事業報告及び収支決算報告」では、川原事業推進部長からの詳細な報告に続き、空保専務理事から収支決算の報告がなされ、長地孝夫監事より監査の結果、適正な業務運営がなされている旨の報告があった。この議案は、出席者からの質問がなく、全会一致で承認された。

続いて、報告事項として「令和5年度事業計画及び収支予算」の報告が行われ、田村会長は本年度の主要事業として「浄化槽DX」の導入を予定していることを発表した。これを受け、宮内検査部長が、この新たな取り組みに関して検査や維持管理の現場における具体的な活用方法について説明した。

議決審議の後、功労者の表彰が行われ、多くの会員が長年のセンター並びに会員企業への貢献で称えられた。総会の最後には、加統常任理事が閉会の言葉を述べ、参加者全員の拍手の中で総会は無事に閉じられた。

### 次 第

1. 開 会
2. 議長選出
3. 議事録署名人の選出
4. 議 事
  - 1) 審議事項  
第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算報告の件
  - 2) 報告事項  
①令和5年度事業計画及び収支予算の件
5. 会員功労者等の表彰
6. 閉 会



御来賓あいさつ



総会風景



# おめでとうございます

## ○公益社団法人徳島県環境技術センター 会長表彰者

表彰内容	氏名	企業名	勤続年数
会員功労者表彰	田中 顕	(株)四電工 徳島支店	
	白鳥 文秀	(株)共誠	
	大松谷 哲雄	(有)大松谷清掃	
	佐賀 繁治	(株)佐賀	
	武川 禎利	(有)武川工業所	
事業従事者表彰	赤松 明浩	(有)森清浄社	27
	富士 達也	(有)光エンテックス	19
	北浦 美紀	トーヨー化工(株)	11
	乾 弘二	(有)金沢水道	10
	佐藤 崇弘	扶桑興産(株)	10
	三品 幸博	(株)アズマ四国	10
公益社団法人徳島県環境技術センター職員表彰	森本 和美	(公社)徳島県環境技術センター	28
	高岸 俊文	(公社)徳島県環境技術センター	27

## ○一般社団法人全国浄化槽団体連合会 会長表彰者

表彰状 高尾 武司氏 株式会社ユニペック  
 感謝状 岩本 英司氏 株式会社岩本総業



謝辞を述べられる大松谷哲雄氏



全浄連 高橋静雄専務理事より表彰される岩本英司氏

## 懇親会

式典終了後、参加者は懇親会へ。田村茂人会長の挨拶に続き、ご来賓の紹介と挨拶が行われ、懇親会が開宴。会場は和やかな雰囲気の中で、参加者同士の交流が活発に行われた。締めくくりは、姫氏原健司徳島県水・環境課課長が登壇。水環境の保全に対する熱い思いと共に、徳島県環境技術センターのさらなる発展を祈念するとの挨拶があり、懇親会は盛会のうちに幕を閉じた。



懇親会 田村会長の挨拶



懇親会の風景

## ◇ 令和5年度事業計画

令和5年度における事業計画の要点を以下に示します。

### 1. 公益目的事業

#### (1) 浄化槽法第7条及び第11条に規定する浄化槽の検査に関する事業

- 1) 法第11条に基づく検査対象者の要望に応じて、適切な維持管理を実施する管理者への「プロワ交換費補助金制度」の普及を進め、適切な維持管理の推進を図るとともに、未受検者との連絡不通の削減に努め、受検率の向上を目指す。

【検査予定数】

7条検査	11条検査	合計
2,300基（受検率100%）	93,700基（受検率62.3%）	96,000基（前年比+1,000基）

#### 2) 浄化槽法定検査の受検指導に関する事業

- ①浄化槽の設置者間での不公平を是正するため、未受検者への受検勧奨を粘り強く行う。
- ②県が推進する標準契約や協議会などの受検システムの普及を進め、協議会の地域外では維持管理の一括契約を推奨する。
- ③継続受検に効果が現れている「継続申し込み契約」の推進を強化する。
- ④適切に維持管理されている施設に対して「プロワ交換費補助制度」を周知する。また、合併処理浄化槽の転換費補助や、災害時の被災調査・復旧支援など、設置者向けの支援制度の導入も検討する。

#### 3) 検査台帳の整備、データ管理事業

- ①専門調査員による現地調査を実施し、下水道への接続に伴う廃止や管理者の変更など、浄化槽のデータを更新し、浄化槽台帳の整備を進めるとともに、法定検査の受検に繋げる。
- ②DXの導入を実施し、清掃や保守点検の正確な情報を迅速に収集することにより検査台帳を常に最新のデータへと更新、浄化槽法の運用の厳格化など行政指導に結びつける。

#### (2) 浄化槽の機能保証制度に関する事業

浄化槽に対する信頼を確保し、安心して使用できる環境を整えるため、設置者に制度の周知及び活用に関するPRを行う。

令和5年度予定基数	1,050基	予算額 2,730千円
-----------	--------	-------------

#### (3) 浄化槽の適正施工・維持管理の啓発・相談等

- 1) 施工上の不備等を減少させるとともに、適正な施工の普及・啓発を行うため、市町等の委託事業として事前確認検査、竣工審査等を実施する。
- 2) 合併処理浄化槽への転換促進及び浄化槽の転換補助金制度の普及啓発を図るため、パンフレットの配布や検査時に設置者への説明を行う。
- 3) 浄化槽管理士研修に関して、県からの指定を受け、一般社団法人全国浄化槽団体連合会の運営方式を採用し開催する。

#### (4) 浄化槽に関する講習会・研修会の開催

- 1) 保守点検記録票および清掃記録票が県の標準様式に統一されたことを受け、この100%の使用を徹底する。
- 2) 市町村等行政担当者、一般住民等を対象にした浄化槽説明会を開催する。

#### (5) 地域の水環境保全のため、浄化槽の普及を図る事業

- 1) 『浄化槽システムの脱炭素化推進事業』の地域審査機関としての役割を担い、関連する浄化槽管理者や関係者への啓発活動と審査を実施する。
- 2) 浄化槽に関する質問や相談に対応する『浄化槽なんでも相談窓口』を設置し、浄化槽の課題解決を促進する。

(6) その他地域の水環境保全、公衆衛生の意識高揚を図るための事業

- 1) 環境教育の一環として、主に児童・生徒を対象として、環境学習・出前講座等の啓発事業を実施する。

2. 収益事業

(1) 計量証明事業及び建築物飲料水水質検査事業

- 1) 令和4年度に続き、一般の住民や事業所からの計量証明事業の依頼数を維持するとともに、県や市町の公共事業を含む新しい顧客の開拓を進める。さらに、水質分析の体制強化や計測・検査機器を拡充し、精度の適切な管理を通じて信頼性の向上を目指す。

令和5年度依頼分析収入額	予定額 34,000千円
--------------	--------------

3. 受託講習会及び業務効率化支援並びに各種用紙・物品販売事業

(1) 各種用紙販売事業	2,700千円	各種申請書類、維持管理標準契約書等
(2) 物品販売事業	3,600千円	維持管理業務における資材等
(3) 底板販売事業	10,000千円	浄化槽用PC底板
(4) 浄化槽関係技術者の育成と技術向上に資する事業	2,050千円	浄化槽管理士認定制度等の講習会を開催
(5) 汚水処理施設の管理及び技術指導に関する事業		下水道終末処理場等での汚水処理技術の習得

4. 管理部門

(1) 法人運営に関する事業

- 1) 組織の運営安定のための財源確保と基盤強化を目指し、次の取り組みを進める。会員の入会促進、地域ごとの活動の活性化、会員の意見を行政に伝える活動、全浄連ニュースでの情報提供、そして浄化槽関連の資格団体との連携を深め、無資格者の業務排除と資格者の地位向上を図る。
- 2) 施工部会、清掃部会、保守点検部会、メーカー部会の4部会ごとに会合の場を設け、全会員が意見交換や要望を共有できる環境を提供し、業界の発展を目指す。
- 3) 職員教育等、職員の業務知識及び技術力の向上のため、定期的な勉強会及び考査を実施する。
- 4) その他
  - ①南海・東南海地震などの予想される大災害に備えて、浄化槽の緊急点検や復旧に関する体制を構築する。また、復旧支援協定に基づき、県の防災訓練への参加を通じて、支援体制の確立と強化を図る。
  - ②既に策定された法人のBCP（事業継続計画）を継続的に見直し・更新、被災時のための対応マニュアルを整備する。さらに、避難訓練などの実施を通じて、災害対応の体制を強化する。

(2) 令和5年度理事会開催状況



議事を進行する田村会長



理事会の風景

**第1回定時理事会 日時/令和5年4月10日(月)**

**場所/センター4階会議室**

**審議事項**

- 議案1 役員選任規程の改正について
- 議案2 令和5年度センター功労会員表彰の推薦について
- 議案3 その他について  
令和5年度 第13回定時社員総会の開催について

**協議事項**

- 議案1 法定検査受検率向上にむけた取り組みについて
- 議案2 浄化槽台帳システムのDX化に向けた取り組みについて
- 議案3 とくしま浄化槽ビジョンの策定について

**議案4 センター会員向け資格取得支援について**

- 議案5 その他について
  - (1) 令和5年度センター車輛の入れ替え計画について
  - (2) 会員間の情報収集や親睦を深めるための交流会の開催について

**報告事項**

- (1) NHK受信に関するカーナビの対応について
- (2) 執行理事の業務報告について
- (3) 次回理事会の日程について
- (4) その他について

**第2回定時理事会 日時/令和5年5月9日(火)**

**場所/センター4階会議室**

**審議事項**

- 議案1 第13回定時社員総会について
  - (1) 社員総会に付議すべき事項について
  - (2) 社員総会の目的事項について
  - (3) センター功労会員表彰の推薦及び事業従事者表彰の承認について
  - (4) 社員総会の議事運営について
- 議案2 浄化槽台帳システムのDX化事業について

**議案3 センター法人車輛自動車保険の更新について**

**議案4 その他について**

**報告事項**

- (1) 法定検査受検勸奨にかかるテレマ業務の活用について
- (2) 執行理事の業務報告について
- (3) 次回理事会の日程調整について
- (4) その他について

**第3回定時理事会 日時/令和5年6月6日(火)**

**場所/センター4階会議室**

**協議事項**

- 議案1 新規事業に向けた取り組みについて
- 議案2 その他について

**報告事項**

- (1) 会員交流会の開催について
- (2) 全浄連「新浄化槽ビジョン策定検討委員会」の開催について

**報告事項**

- (3) 超純水製造装置の更新について
- (4) 執行理事の業務報告について
- (5) 次回理事会の日程調整について
- (6) その他について

**第4回定時理事会 日時/令和5年7月5日(水)**

**場所/センター4階会議室**

**協議事項**

- 議案1 令和5年度徳島県総合防災訓練の参画について
- 議案2 その他について
  - (1) 浄化槽台帳システムのDX化にかかるQRコードの取り扱いについて
  - (2) テレマ業務の導入結果と今後の取り組みについて
  - (3) センター職員表彰制度の導入について

**報告事項**

- (1) 個人情報の取り扱いにかかる事故の発生について
- (2) 浄化槽法に基づく維持管理の徹底について
- (3) 執行理事の業務報告について
- (4) 次回理事会の日程調整について
- (5) その他について

**第5回定時理事会 日時/令和5年8月8日(火)**

**場所/センター4階会議室**

**審議事項**

- 議案1 令和5年度補正予算(第一号)について

**協議事項**

- 議案1 浄化槽台帳システムDX化に向けたステッカーの取り扱いについて
- 議案2 センターが取り組む事業の検証ならびに新規事業の提案について
  - (1) ブロワ交換費補助金交付制度 アンケート調査の実施について
  - (2) 法定検査受検率向上に向けた新たな取り組みについて
- 議案3 職員表彰規程の制定について
- 議案4 四国地区協議会会員間の相互支援体制

**議案5 センター設備のストックマネジメント計画について**

**議案6 徳島県浄化槽管理士会との共催事業の実施について**

**報告事項**

- (1) 浄化槽法の施行及び運用の一部改正の通知について
- (2) 浄化槽の維持管理費用に係る実態調査について
- (3) 徳島県総合防災訓練の参画について
- (4) 業務執行理事の業務報告について
- (5) 次回理事会の日程調整について
- (6) その他について  
今後のスケジュールについて  
認定仕様が不適合となる浄化槽について  
浄化槽管理士「合格に向けた対策塾」の結果について

**第6回定時理事会 日時/令和5年9月14日(木)**

**場所/センター4階会議室**

**審議事項**

- 議案1 補正予算を行うための内部規定について
- 議案2 QRコードステッカーの様式変更について
- 議案3 旧吉野川流域下水道事業への参画について
- 議案4 徳島県浄化槽実務者研修会の共催依頼について

**協議事項**

- 議案1 センター会員地区報告会の開催について

**議案2 センター所属部会の開催について**

**報告事項**

- (1) 令和5年度徳島県総合防災訓練の実施報告について
- (2) 全国浄化槽技術研究集会の参加について
- (3) 業務執行理事の業務報告について
- (4) 次回理事会の日程調整について
- (5) その他について



上半期 センター活動状況

❖ 業務執行役員 の 活動

後藤田新知事を表敬訪問

6月13日、県環境技術センターの田村会長、森副会長をはじめとする理事6名、および幹部職員6名が後藤田新知事を表敬訪問した。田村会長から就任祝いの言葉が述べられた後、徳島県水・環境課が主催する「とくしま浄化槽連絡協議会」の活動実績について報告し、この協議会を通じて浄化槽業界が連携を深めることができ、清掃2団体と協力して初めて防災図上訓練を行ったことなど、その成果に対する感謝の意を表した。

後藤田知事からは、「徳島県は合併処理浄化槽の普及率が全国で最も普及しています。国会議員時代から浄化槽の整備と普及に力をいれてきました。今後とも田村会長には、浄化槽のさらなる普及推進と災害時の支援活動への協力をお願いしたい。」と述べ、徳島県の持続可能な環境保全と安全な地域社会の実現に向けた取り組みにも言及した。

田村会長は、浄化槽を通じた行政と地域団体間の連携促進に尽力し、徳島県の環境問題解決と地域防災への貢献を続けることを伝え、知事室をあとにした。



後藤田知事と田村会長



後藤田知事と理事

田村会長 汚水処理人口普及対策会議に出席

9月27日、徳島県における汚水処理の人口普及率向上を目指す対策会議が開催され、田村会長が出席した。この非公開の会議には、県内11市町の担当者や徳島大学の研究者、河川環境保護団体の代表など21人が参加。会議では、徳島大学環境防災研究センターの上月康則副センター長が新たな会長に選出された。

会議では、田村会長が浄化槽の普及に関連する諸課題について意見を述べ、また、台帳のDX化の重要性や国からの助成金の必要性に触れ、小河川のBOD（生物化学的酸素要求量）数値化に前向きな姿勢を示した。会議の最後に、県水・環境課の姫氏原課長が、浄化槽台帳の整備とターゲットを絞った広報・啓発活動の方針を提案し、普及率向上を目指し粘り強く一致団結して取り組むことを述べて、会議は閉会した。

— 田村会長 活動状況 —

4月18日	令和5年度全浄連四国地区協議会総会	7月20日	全浄連 事業委員会（第2回）
4月18日	令和5年度浄化槽法指定検査機関四国地区協議会	7月28日	2023浄化槽ビジョン検討会（第1回）
5月2日	全浄連 事業委員会（第1回）	8月3日	全浄連 正副会長会（第3回）
5月10日	全浄連 正副会長会	8月10日	エコアクション21更新審査
5月29日	全浄連 理事会	8月22日	全浄連 理事会
6月10日	リフレッシュ瀬戸内清掃ボランティア活動	8月31日	徳島県総合防災訓練予行演習
6月27日	全浄連 正副会長会	9月1日	徳島県総合防災訓練
6月27日	全浄連 第11回定時総会	9月5日	2023浄化槽ビジョン検討会（第2回）
6月30日	令和5年度徳島県総合防災訓練についての打合せ	9月27日	汚水処理人口普及対策会議
7月12日	災害支援協定にかかる高知県浄化槽協会との打合せ		

## 令和5年度 徳島県総合防災訓練に参加

令和5年9月1日(金)、徳島県が南海トラフ巨大地震を想定した総合防災訓練を、海陽町の‘まぜのおか’を主会場として実施し、自治体、自衛隊、警察を含む事業所・団体から138機関約800名が参加。県と災害協定を締結している浄化槽業界からは(一社)徳島県環境保全協会、徳島県環境整備事業協同組合、市町村設置型浄化槽整備特別目的会社、(公社)徳島県環境技術センターの4団体が参加した。

訓練は、マグニチュード9.0の巨大地震を想定した訓練で、浄化槽4団体は主会場の‘まぜのおか’で、避難場所を想定したモバイル浄化槽、浄化槽用マンホールトイレ、仮設トイレの設置、行政区を越えたとし尿の収集訓練、高圧洗浄車による洗浄を実施し、本番さながらの訓練を行った。参加した事業所は、今後もとくしま連絡協議会の活動を通じて、防災関係での連携強化を図ることを確認した。

今回の訓練では、高知県東洋町にも初めて分会場を設けて県境を越えた協力体制の検証が行われ、災害の防止と防災体制の確立が図られることを確認された。



マンホールトイレの設置



仮設トイレの設置・高圧洗浄車による洗浄



行政区を跨いだ清掃の訓練



訓練に参加したモバイル式浄化槽(左端)と清掃車輛

### (協力団体・企業)

所属団体	企業	業務
(一社) 徳島県環境保全協会	(株)岩本総業	パキューム清掃
	(有)森清浄社	パキューム清掃
徳島県環境整備事業協同組合	(有)光エンテックス	パキューム清掃
	(有)三共クリーン	仮設トイレ搬入
市町村設置型浄化槽整備特別目的会社	(株)三好浄化槽ネットワーク	モバイル式地上設置型浄化槽
	(株)東みよし浄化槽整備	
(公社) 徳島県環境技術センター	豊栄設備工業(株)	高圧洗浄車
	(株)庄の屋	マンホールトイレ搬入

## 令和 5 年度 全浄連四国地区協議会、徳島で開催

4月18日、徳島グランヴィリオホテルにて「全浄連四国地区協議会総会」が開催された。四国地区の5団体の会長及び事務局長など、総勢23名が出席した。

総会は、田村協議会会長（徳島県会長）による開会挨拶で幕を開けた。田村会長が議長を務め、議事に入った。第1号議案である令和4年度の事業報告及び収支決算報告、そして第2号議案では令和5年度の事業計画（案）及び収支予算（案）についての議論が行われ、これらは原案どおり満場一致で承認された。



総会の風景

## 令和 5 年度 浄化槽法指定検査機関四国地区協議会、徳島で開催



議長を務める田村会長



総会の風景

4月18日、徳島グランヴィリオホテルにて、全浄連四国地区協議会総会に続き、浄化槽法指定検査機関四国地区協議会の総会が開催された。田村会長が議長を務め、議事に入った。

第1号議案として、令和4年度の事業報告及び収支決算報告、第2号議案として、令和5年度の事業計画（案）及び収支予算（案）が提出され、これらは満場一致で承認された。

また、徳島県から報告事案として、法人車輛のカーナビに対するNHK受信料負担の対応事例として、アンテナを外しTVが映らない措置を講じることで許可を得たことが報告された。続いて、愛媛県と香川県からは、浄化槽設備士講習の開催についての情報提供があった。

以上の議案がすべて終了し、総会は閉会となった。

## 令和 4 年度 会計・業務監査の実施

4月24日（月）午前10時、センターの4階会議室で、令和4年度の業務・会計監査が行われた。この監査は、長地公認会計士と志摩恭臣弁護士の監事によって実施され、センターの執行部からは田村会長、森副会長、井内副会長、空保専務理事、加統常任理事、福山理事が出席した。また、事務局からは部長・副部長6名が参加。

田村会長の挨拶に続き、長地氏と志摩氏によって、業務執行状況と財産状況に関する厳正な監査が行われた。監査の結果、令和4年度の事業報告書及び収支決算書類は問題が無いとの評価を受け、監事から承認された。



監査を行う長地公認会計士と志摩弁護士



監査の風景

## ◆講習会等関連事業

### 浄化槽管理士講習を徳島県で開催

6月12日から24日にかけて、徳島県労働福祉会館別館で開催された浄化槽管理士講習（徳島会場）は、今年で10回目の開催となり、83名が参加した。開講式では日本環境整備教育センターの常任理事、鈴木義光氏が挨拶を行い、13日間の講習が始まった。講習内容は浄化槽の基礎から始まり、行政、構造、工事、点検・修理、水質管理、清掃まで、多岐にわたる範囲となる。参加者は講義に熱心に取り組み、知識を深めた。講習の最終日には試験が行われ、78名が合格した。新たな浄化槽管理士としてのキャリアのスタートに立った。今後は地域の水環境保全に寄与されることが期待される。



### センター、浄化槽管理士講習試験対策講座を開催

センターは6月23日、センター4階会議室にて「合格に向けた対策塾」と題した浄化槽管理士講習の考査対策講座を開催した。徳島会場での講習を受けたセンター会員事業所の従業員21名がこの講座に参加した。

この講座は、今年度新たに企画・開催された初の試みとなる。河本副部長が講師を務め、2時間にわたる考査での重要ポイントの解説や演習問題の解説が行われ、受講者の合格を支援した。この取り組みの結果、参加者20名が浄化槽管理士考査に合格された。将来の徳島県の保守点検業の担い手育成という初期の目的を達成した。



### 浄化槽設備士「試験対策講座」、センターで開催

6月2日から2日間にわたり、センターと株式会社ハウステックが共催する浄化槽設備士試験対策講座「浄化槽設備士講座」がセンターの4階会議室で開催され、会員事業所の従業員12名が受講した。この講座では、(株)ハウステック社が講師を務め、本試験での合格に向けた勉強方法や出題傾向の分析、過去に出題された問題での模擬試験とその解説を行った。県内の設備士・管理士の高齢化に伴い、資格保有者不足が問題となっている中、センターでは人材の確保と育成を目指して企画を行った。受講者からはテキストの分かりやすさに対して高い評価があり、また試験に向けての学習方法を学ぶことができたこと、講座への満足度は高かった。



令和5年浄化槽設備士試験 受験者781名 合格者181名 合格率23.2%

### 特別認定更新講習会を開催

県環境技術センターは、「浄化槽管理士特別認定更新講習会」を開催した。この講習会は、浄化槽管理士特別認定制度（徳島県版指定採水員制度）に登録された管理士を対象とし、11条検査の代行業務を行う「特別認定管理士」の資格更新を目的としている。講習は4つの会場で実施され、会員の保守点検事業所22社に所属する浄化槽管理士32名が受講した。会場では、認定管理士が所持する測定機器の状態確認、測定方法の実技、測定値の結果を確認し、採水員制度の法定検査の信頼性が担保されていることの確認が行われた。

#### 【開催状況】

8/22	西部会場	（東みよし公民館）	6社8名	8/24	南部会場	（阿南市文化会館）	4社5名
8/23	徳島会場	（県環境技術センター）	6社10名	9/26	徳島会場	（県環境技術センター）	6社9名





## ◆啓発関連事業

### 令和5年度 リフレッシュ瀬戸内（海浜清掃）が実施されました

6月10日(土)、小松島市の横須・金磯海岸で瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会が主催する「リフレッシュ瀬戸内」が開催された。このイベントは「受け継ごう きれいで豊かな瀬戸の海」をテーマのもと、地域住民や様々な団体・企業から約1,000名のボランティアが参加し、センターからも会員と役員合わせて約60名が参加した。

開会式では中山市長の挨拶に続き、国土交通省、海上自衛隊、徳島県県土整備部の来賓が挨拶されました。センターの田村会長は、センターの「環境保全推進助成事業」を通じて実施した海域の水質検査結果を発表し、浄化槽の適切な維持管理による水環境保全への協力を呼びかけた。

活動は晴れた早朝から始まり、約1時間の清掃でプラスチック、空き缶、ペットボトル等のゴミが集められ、きれいな海岸に戻った。また、清掃と同時に小松島漁協の協力による海水美化のための「アサリの放流」や「宝探し」が行われ、子供たちもイベントを楽しんでいました。センターは、今後もこの活動に積極的に取り組み、多くの参加者と共に、より美しい海岸ときれいな水を次世代に引き継ぐことができるよう活動を継続して行う予定である。

センターによる水質検査の結果は、小松島市のホームページで公開されている。



水質結果を発表する田村会長



## 環境月間 エコ工作

### 「ストローでアイロンビーズを作って、マイクロプラスチックについて考えてみよう！」

6月3日、あすたむらんどで水すまし隊主催のエコ工作ワークショップが開催された。このイベントでは、子供たちが色鮮やかなプラスチックストローを使ってアイロンビーズを作成し、遊びながらマイクロプラスチック問題について知り学んでもらった。恒例の人気イベントで、子ども達は動物の顔やハートなど豊かな創造力で作品を仕上げていた。

「こんなに楽しく学べるなんて最高！」と、参加した一人の子供は出来栄に喜んでいて、このイベントは、リサイクルの重要性を子供たちに楽しく伝えるとともに、大人たちにも環境保護への意識を新たにさせる機会となった。

水すまし隊は、今後もこのような教育的で楽しいイベントを通じて、地域コミュニティの環境保全への取り組みと意識向上を推進していく予定である。次回のイベントも、ぜひご期待ください。



## 津田公園清掃活動

9月14日、徳島県環境技術センターの職員18名が、パークアドプトプログラムの一環として津田公園の清掃活動を実施しました。夏の間公園の様子が大きく変わり、元の美しい状態に戻すべく、生い茂った雑草の刈り取りや空き缶やたばこなどのゴミ拾いに励んだ。作業は3時間にわたり、軽トラック2台分の雑草と3袋のゴミを除去し、公園はきれいな状態を取り戻すことができた。ポイ捨てゴミの問題は残りつつも、センターは津田公園を地域の憩いの場として維持するため、引き続き定期的な清掃活動を行い、地域の環境美化に貢献していく予定である。



Topics

👉 浄化槽補助金受付期限のお知らせ

県内各市町村での浄化槽補助金の受付期限をまとめていますので、締め切り日にご注意ください。詳細については各市町村の担当部署へお問い合わせください。

市町村	担当課	申請受付期限	市町村	担当課	申請受付期限
徳島市	環境保全課	令和6年1月31日	上勝町	住民課	令和5年12月28日
藍住町	生活環境課	令和5年12月28日	阿南市	環境保全課	令和6年2月14日
北島町	下水道課	令和5年12月28日	那賀町	環境課	年度内に完了が見込める日
佐那河内村	産業環境課	令和5年12月28日	美波町	建設課	令和5年12月20日
石井町	環境保全課	令和5年12月28日	牟岐町	住民福祉課	年度内に工事完了が可能で実績報告書を提出できること
神山町	住民課		海陽町	上下水道課	年度内に工事完了が可能で実績報告書を提出できること
上板町	環境保全課	令和5年11月30日	阿波市	環境衛生課	令和5年12月28日
鳴門市	下水道課	※予算上限に達したため終了	吉野川市	環境企画課	令和6年1月31日
松茂町	上下水道課	令和6年1月20日	美馬市	環境下水道課	令和6年1月31日(予定)
板野町	下水道課	令和5年12月28日	つるぎ町	上下水道課	年度内(相談要)
小松島市	まちづくり推進課	工事完了後1カ月以内又は交付決定のあった3月10日のいずれか早い日までに実績報告書を提出出来ること	三好市	環境課	PFI事業 (株)三好浄化槽ネットワークにお問い合わせ下さい
勝浦町	上下水道課	令和5年12月28日	東みよし町	環境課	PFI事業 (株)東みよし浄化槽整備にお問い合わせ下さい

「浄化槽コンクリート底板(PC底板)」と「濃度計量証明事業」の年末年始の営業について

年末・年始の期間中、PC底板の受取と注文受付および濃度計量証明事業の受付について、下記のとおりご案内いたします。

浄化槽コンクリート底板

- ◇受取 富士建設工業㈱  
休業期間：12月29日(金) 午後～1月4日(木)  
最終受取日：12月29日(金) 午前  
新年初受取日：1月5日(金)
- ◇注文受付 (公社)徳島県環境技術センター  
休業期間：12月29日(金)～1月3日(水)  
最終受付日：12月28日(木)  
新年初受付日：1月4日(木)  
問い合わせ：TEL 088-636-1234  
FAX 088-636-1122

濃度計量証明事業

- ◇検査受付について
  - 生活環境項目(7項目・BOD等)：12月21日(木)まで
  - COD T-P T-N：12月25日(月)まで
  - 飲料水(簡易項目)：12月21日(木)まで
  - 上記以外有毒項目等：12月20日(水)まで
- ◇営業日について  
休業期間：12月29日(金)～1月3日(水)  
最終受付日：12月28日(木)  
新年初受付日：1月4日(木)  
問い合わせ：TEL 088-636-1133 FAX 088-636-1155

事務局だより 次の日程で法定検査を実施します。

- 11条検査
  - ・日程：1月5日～1月12日 地区：小松島市
  - ・日程：1月15日～1月24日 地区：徳島市
  - ・日程：1月25日～2月6日 地区：阿南市
- 7条検査
  - ・日程：1月5日～1月19日 地区：徳島市、北島町
  - ・日程：1月22日～1月31日 地区：北島町・藍住町・板野町・上板町・石井町
- 那賀町  
那賀川を未来へつなぐ協議会  
・日程：1月5日～1月19日 地区：那賀町全域
- 神山町  
神山町きれいな水づくり協議会  
・日程：1月5日～1月19日 地区：神山町全域

入会情報

令和5年10月16日に開催された理事会におきまして新規入会が承認されました。

社名：有限会社 管建  
代表者：島藤 将紀  
住所：徳島市川内町米津65番地の5  
HP：http://kanken-world.co.jp/  
所属：施工(東部地区)